

PRESS RELEASE



尚絅学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日:2026年1月14日

尚絅学院大学子ども発達支援センター主催 2025年度 公開講座 研修会『教室で「ほめて伸ばす」支援について』

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

本学子ども発達支援センターでは、2026年1月31日(土)に「2025年度 公開講座 研修会」を開催いたします。

本研修会では、子どもたちの望ましい行動を肯定的な方法で支援する「ほめて伸ばす支援」について、具体的な支援方法等を説明いたします。また、読み書き指導や行動対応の指導の活かし方についても情報提供させていただきます。

ご多忙の折恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

なお、研修会の詳細内容は下記のとおりになります。

■開催概要

- ・日時:2026年1月31日(土) 13:00~15:00
- ・内容:講演:教室で「ほめて伸ばす」支援について(足立区こども支援センターげんき 前川 圭一郎)
活かし方:学習での「ほめて伸ばす」について(尚絅学院大学 学校教育学類 特任教授 小池 敏英)
- 活かし方:家庭での「ほめて伸ばす」について(尚絅学院大学 学校教育学類 講師 成田まい)
- ・会場:オンライン開催(Zoom)
- ・受講料:無料

■主催:尚絅学院大学 総合人間科学研究機構 子ども発達支援センター

■共催:塩竈市教育委員会

<お問い合わせ先>
尚絅学院大学 教育研究支援課
(大学広報室)清野 正恵
TEL: 022-381-3501
Email:ksien@shokei.ac.jp

2025年度 公開講座 研修会

教室で「ほめて伸ばす」支援について

文部科学省の調査(2022)の結果から、学習面で著しい困難を示す子どもの割合は、小学校と中学校で6.5%であることがわかりました。特に子どもたちの困難の背景は多様であることから、教室の中での柔軟な支援が求められています。

この支援の方法の一つに、ポジティブ行動支援があります。この支援は、子どもたちの望ましい行動を肯定的な方法で支援し「ほめて伸ばす支援」であるといえます。

研修会では、「ほめて伸ばす支援」について、具体的な支援方法について説明し、それを読み書き指導や行動対応の指導での活かし方について情報提供いたします。



講師

足立区こども支援センターげんき
前川 圭一郎氏

<内 容>

- 講演 教室で「ほめて伸ばす」支援について
足立区こども支援センターげんき
前川 圭一郎
- 活かし方 学習での「ほめて伸ばす」について
尚絅学院大学 小池 敏英
- 活かし方 家庭での「ほめて伸ばす」について
尚絅学院大学 成田まい
- 質疑

日 時

2025年1月31日 土
13:00～15:00

会 場

オンライン開催 (ZOOM)

受講料

無 料

参加申し込み

下記アドレスまたはQRコードより申込フォームに進み、申し込みください。
後日、ZOOMミーティングURL・ID・パスコードをお送り致します。
<https://forms.gle/RGpWrZQfxyEwztDN6>



尚絅SDGs Action

尚絅学院大学は、東北を「持続可能な社会」として
次世代に引き継いでいくためSDGsを推進しています。

*SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年に向けて
世界が合意した「持続可能な開発目標」のことです。
17のゴール・169のターゲットから構成されています。



尚絅学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

【主 催】尚絅学院大学 総合人間科学研究機構 子ども発達支援センター

【共 催】塩竈市教育委員会

【お問い合わせ】尚絅学院大学教育研究支援課（担当：清野） Tel : 022-381-3501 E-Mail : ksien@shokei.ac.jp

講師紹介



- 氏名 前川 圭一郎（まえかわ けいいちろう）
■所属 足立区こども支援センターげんき／兵庫教育大学大学院
日本ポジティブ行動支援ネットワーク
■略歴 東京学芸大学大学院（教育学研究科・支援方法専攻）修士課程修了。足立区こども支援センターげんき、町田市特別支援教育専任相談員など、地方自治体における特別支援教育に関わる心理職として勤務。また、現在は、兵庫教育大学大学院連合学校教育研究科にも在籍。
■主な研究・活動対象
公立小・中学校のインクルーシブ化に関する研究、学校規模ポジティブ行動支援の社会実装に関する研究。
■主な著書・論文
『学校全体で挑む「誰ひとり」取り残されない学校づくり　すべての子供のウェルビーイングを目指す』（編著 明治図書）
『オンラインとオフラインで考える特別支援教育』（共著 明治図書）
『段階別でわかる！発達が気になる子のやる気を引き出す指導法：応用行動分析(ABA)に基づく適応行動の身につけ方』（共著 中央法規）



- 氏名 小池 敏英（こいけ としひで）
■所属 尚絅学院大学（専門：特別支援教育）
■略歴 東北大学（教育学研究科・教育心理学）博士課程修了。東京学芸大学教育学部講師、助教授を経て、2000年より同大学教授。現在は尚絅学院大学特任教授。
■主な研究・活動対象
重症心身障害児のコミュニケーション発達に関する評価と支援に関する研究。知的障害児の読み書き学習の評価と支援に関する研究。学習障害児・学習困難児における読み書きアセスメントと学習支援に関する研究。
■主な著書
『LD児のためのひらがな・漢字支援』（編 あいり出版）
『LDの子の読み書き支援がわかる本』（小池敏英監修 講談社）
小池敏英・中知華穂・銘苅実土(2017)(監修)東京都教育庁指導部特別支援教育指導課
(編集・発行)「読めた」「わかった」「できた」読み書きアセスメント活用&支援マニュアル
小池敏英(2017)（監修）「読めた」「わかった」「できた」読み書きアセスメントDVD
(発行者) 東京都教育委員会、他多数



- 氏名 成田まい（なりたまい）
■所属 尚絅学院大学（専門：特別支援教育）
■略歴 東京学芸大学（教育学研究科・発達障害専攻）修士課程修了。市立秋田総合病院、秋田大学医学部附属病院、秋田こどもの心と発達クリニックにて臨床発達心理士として勤務（現職）。本年度より尚絅学院大学講師。
■主な研究・活動対象
通常学級における読み書き困難の認知評価とそれに基づく学習支援に関する研究。小児科におけるLD児の読み書き評価と療育効果についての研究。
■主な著書
『読み書きが苦手な子どもの「できた！」を増やす 家庭でできる読み書きサポートブック 小学校中高学年（3～6年生）』（編著 日本標準）
『読み書きが苦手な子どもの「できた！」を増やす 家庭でできる読み書きサポートブック 小学校低学年（1・2年生）』（編著 日本標準）
『イラストでわかるLD・学習困難の子の読み書きサポートガイド：22の事例と支援の実際』（共著 合同出版）

尚絅学院大学 子ども発達支援センター

尚絅学院大学総合人間科学研究機構・子ども発達支援センターは、様々な困難に直面している子どもや家族への支援に関する理論と方法について研究を行うと共に、実際の相談・支援活動を行うことで地域に研究成果を還元することを目的に、2005年に立ち上りました。

これまで毎年、研究成果に基づいて講座や講演会を実施してまいりましたが、あわせてより一層の研究成果の還元と直接的な支援の実現を目指し、小・中学校や支援学校へのICTを活用したリモート支援をセンターに取り組んでおります。「誰一人取り残さない世の中」の実現を目指し活動しています。

【尚絅学院大学子ども発達支援センターへのお問合せ・支援依頼・相談】

尚絅学院大学 教育研究支援課（担当：清野）

Tel : 022-381-3501 E-Mail : ksien@shokei.ac.jp